

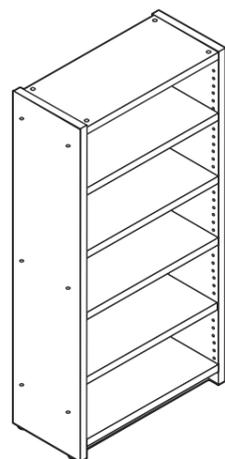
30min
組立の目安

可動棚ハイシェルフ (ナチュラル・ホワイト) 組立説明書
RFHS-N(W)J

組立て方がわからない?
お手入れに困ったら?

R.F.YAMAKAWA FAQ

検索



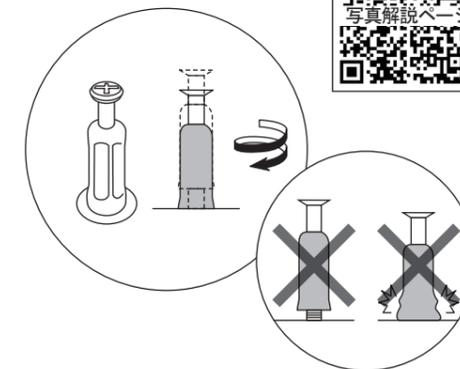
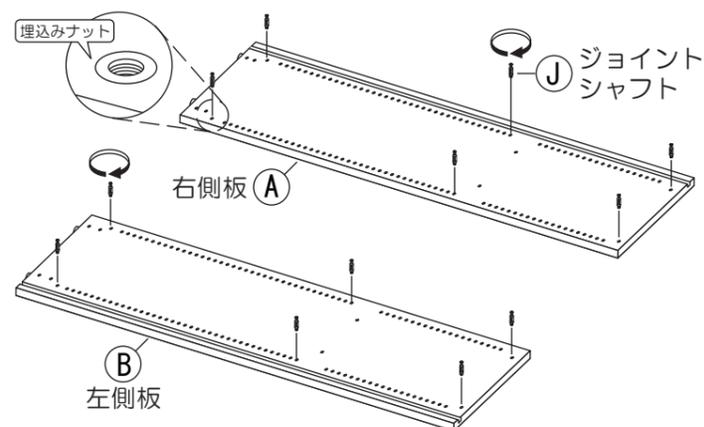
PARTS

A 右側板 ×1	B 左側板 ×1	C 天板・底板 ×2	D 固定棚板 ×1	E 棚板 ×3	F 背板 (下) ×1	G 背板 (上) ×1	
H 巾木 (前) ×1	I 巾木 (後) ×1	J ジョイントシャフト ×12	K 棚ダボ ×12	L 木ねじ (3×12) ×12	M 背板止め ×12	N Jボルト・Jナット (M6×30・M6×15) ×6	O 背板止め ×12

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

STEP1

左右側板にジョイントシャフトを取付けてください。
※ジョイントシャフト取付け部分には、ナットが埋め込まれています。

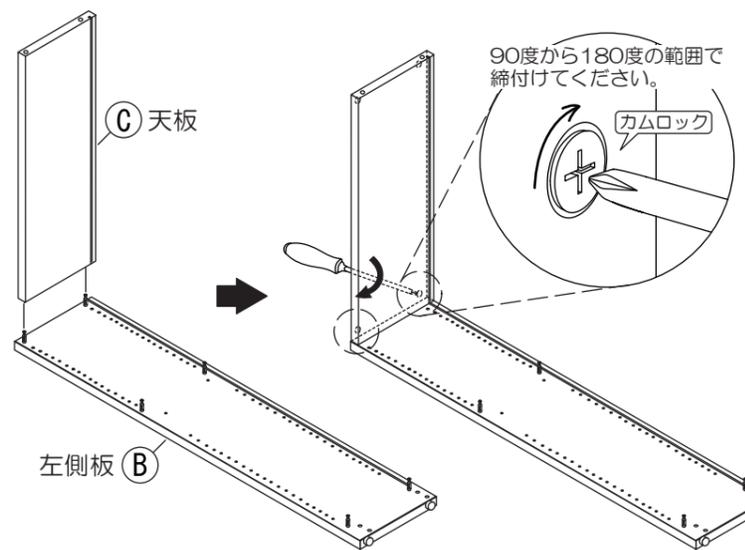


黒い樹脂部分が板にぴったりと着くまで回し入れてください。それ以上回すと、破損する恐れがあります。



STEP2

左側板のジョイントシャフトを天板の横穴に差し込んでください。



ジョイントシャフト・カムロック締付け詳細

90度から180度の範囲で締め付けてください。

ジョイントシャフトに板を差し込んだら、図のようにドライバーでカムロックを締め付けてください。必ず、90度～180度の範囲で締め付けます。180度以上回すとカムロックが破損しますのでご注意ください。

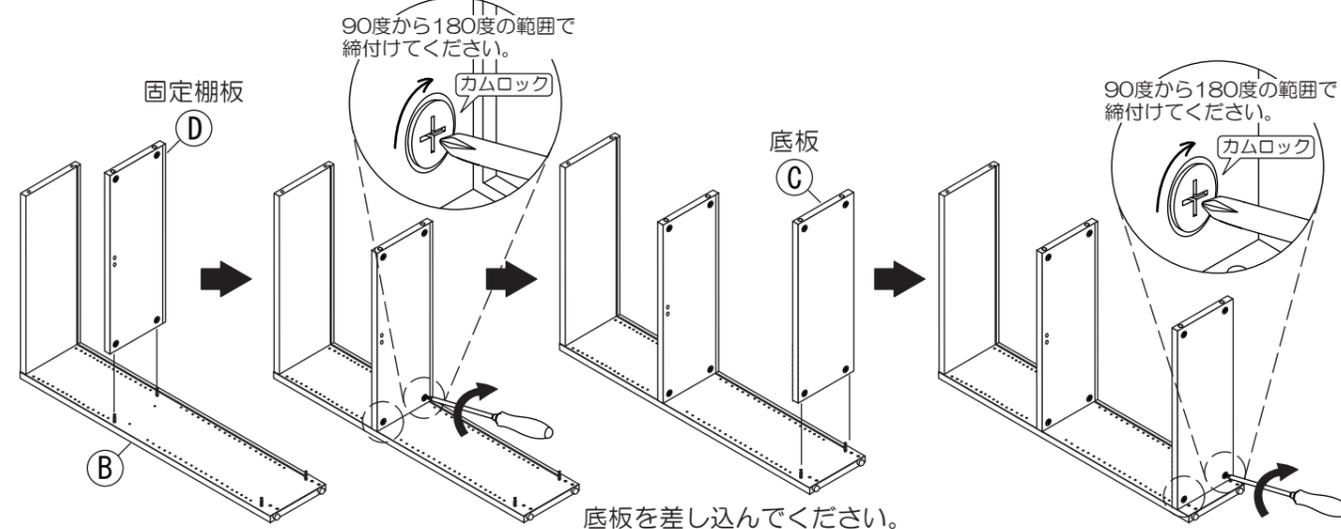
【別項「カムロックの正しい締結方法」を参照してください。】

カムロックを全て締め付けます。

STEP3

カムロックを締め付けます。

カムロックを締め付けます。



固定棚板を差し込んでください。

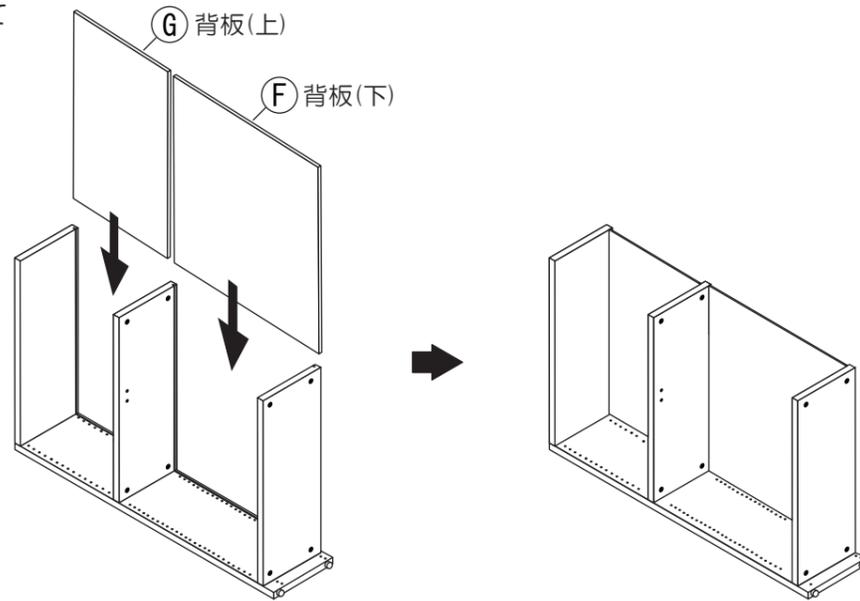
底板を差し込んでください。

月曜日-金曜日(祝日を除く) AM9:00-PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 お客様相談室 ☎059-255-2024

MADE IN CHINA 20130409

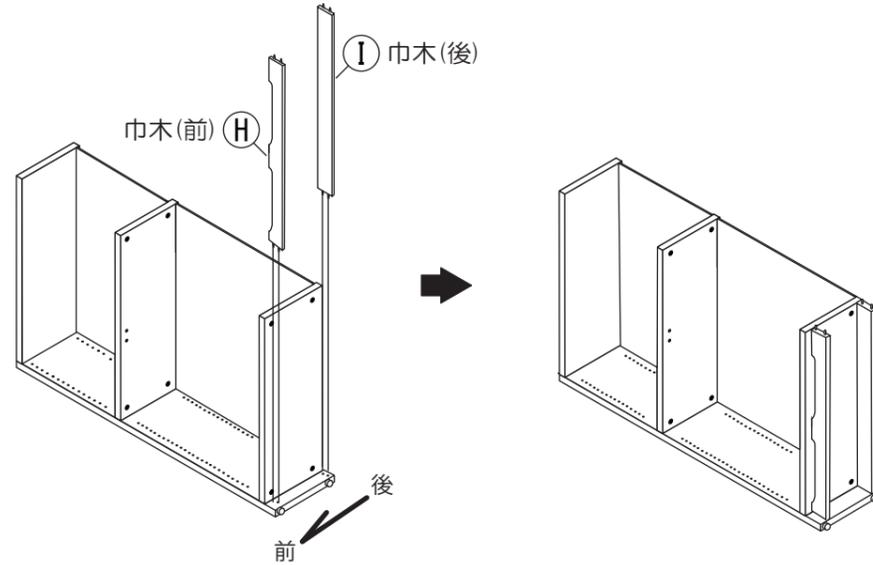
STEP4

天板・固定棚板・底板の溝に沿って背板を挿し込んでください。



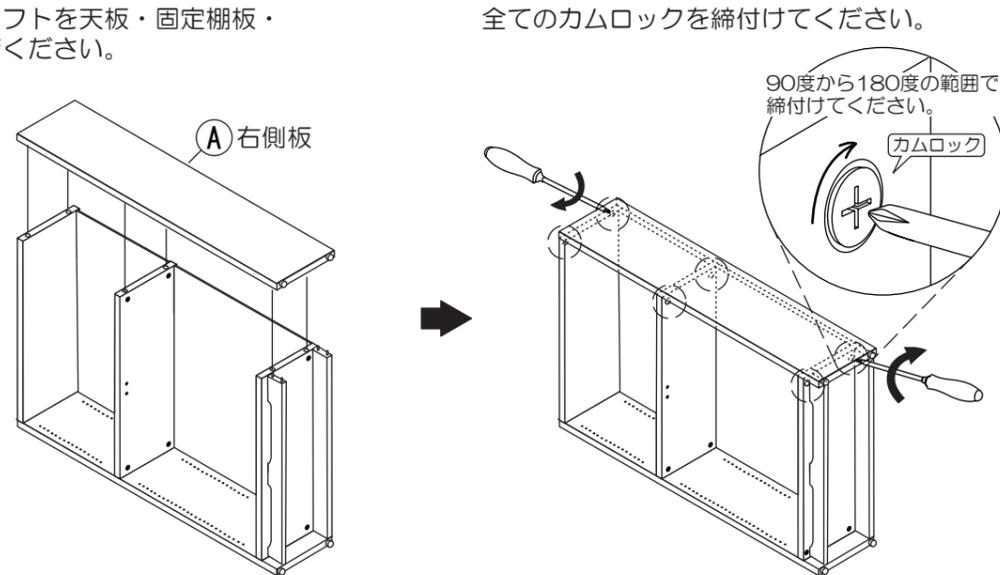
STEP5

前後に注意して巾木を差し込んでください。



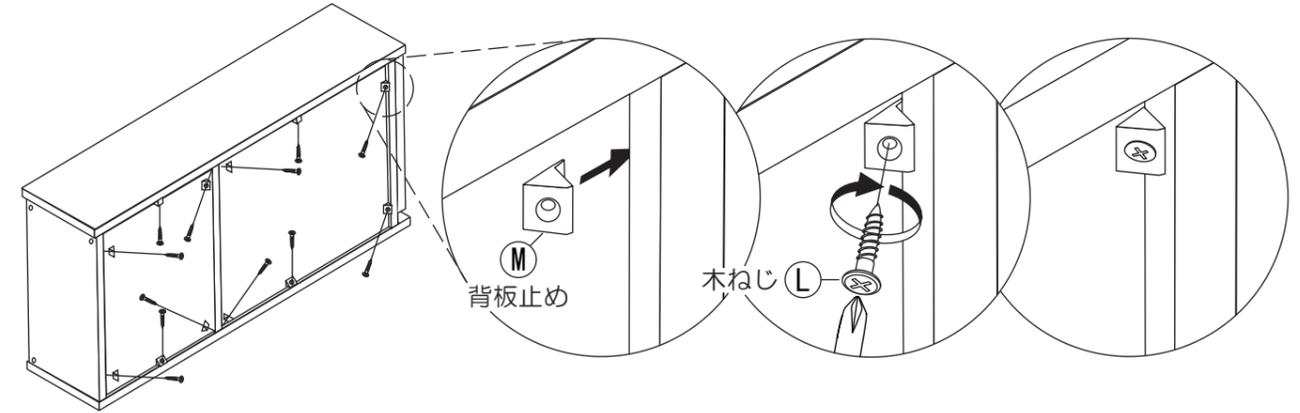
STEP6

右側板のジョイントシャフトを天板・固定棚板・底板の横穴に差し込んでください。



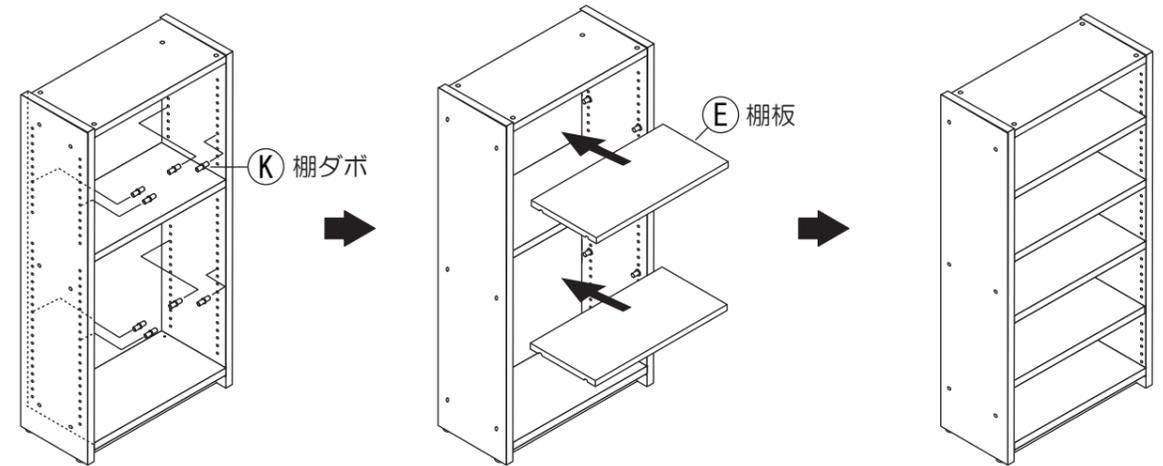
STEP7

背板止めを取付けてください。



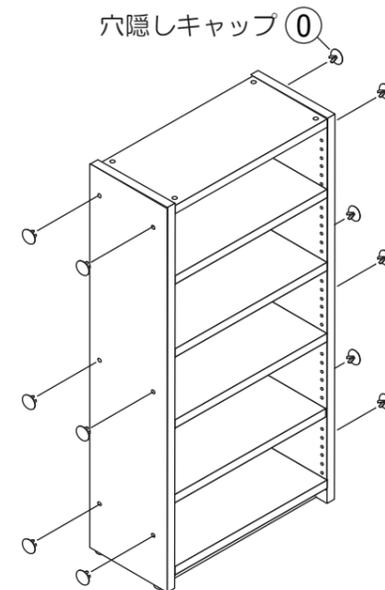
STEP8

好みの位置に棚を取付けてください。



◆1台で使用する場合

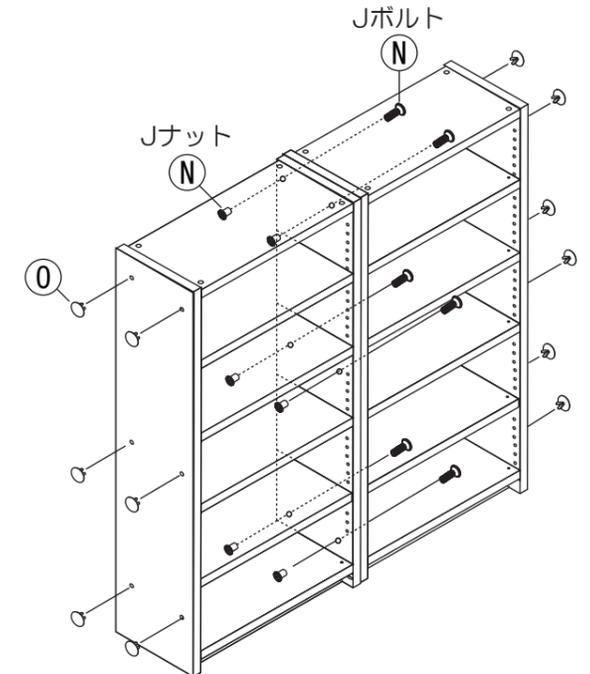
穴隠しキャップを取付けてください。



◆連結して使用する場合

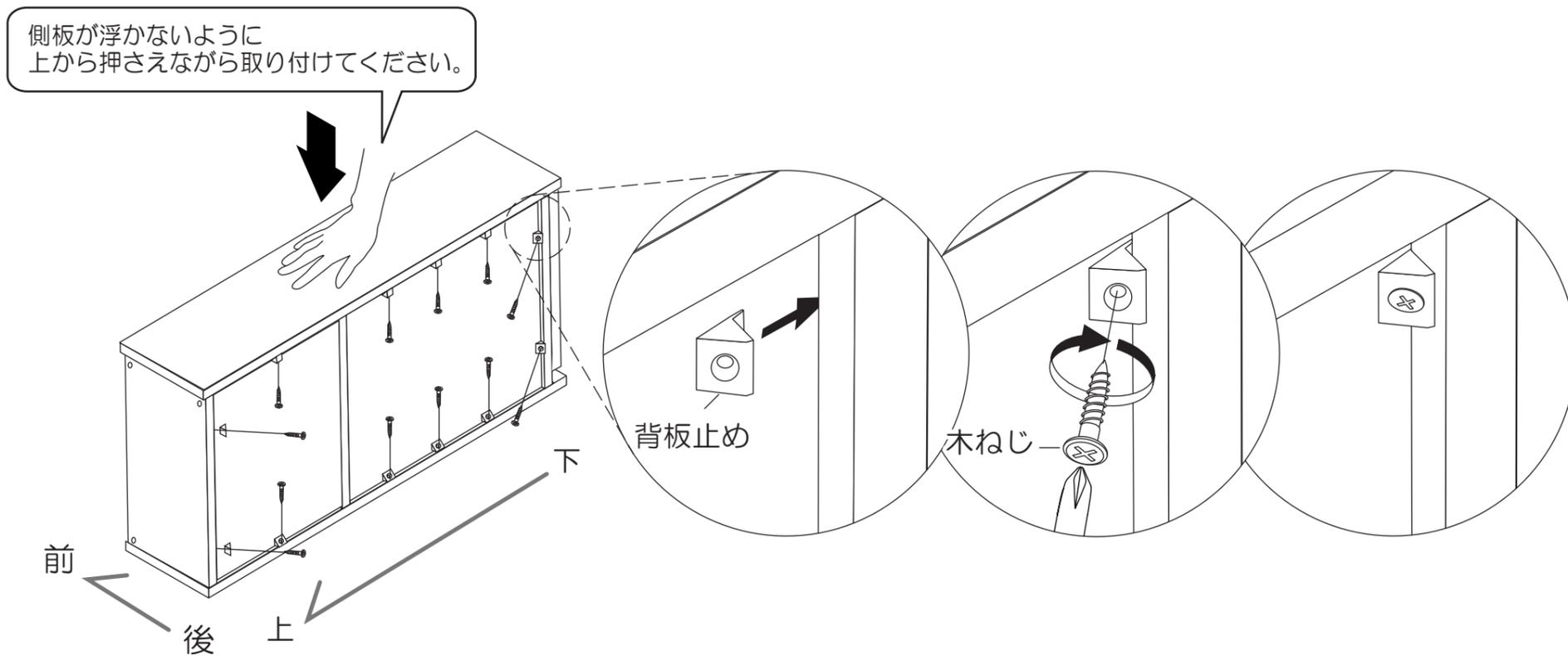
Jボルト・Jナットで連結してください。

※側板断面図

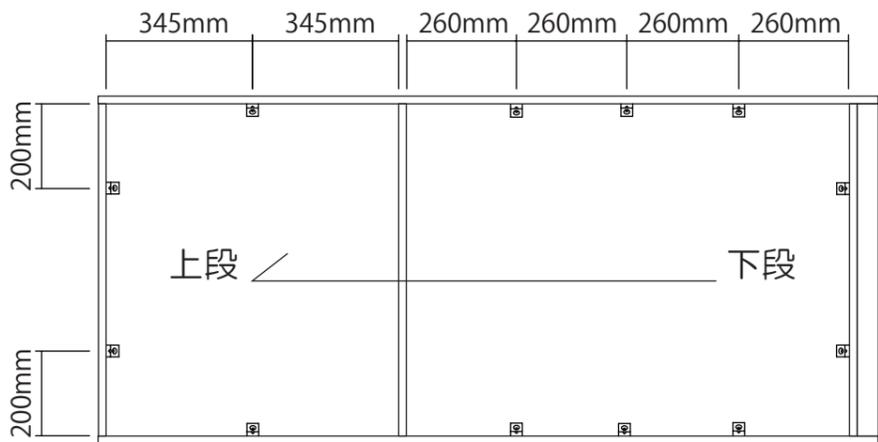


背板止めの取り付けに関して

左右側板、天底板と、背板(上)(下)の隙間に、背板止めを差し込んでください。
その後、背板止めを木ねじでプラスドライバーを使って取り付けてください。
※図の取り付け位置詳細を参照し、正しく取り付けてください。



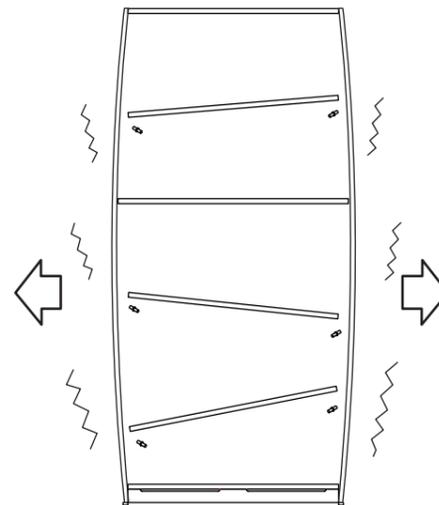
背板止めの取り付け位置詳細



側板側上段は1つ、下段は3つを均等な位置にそれぞれ取り付けてください。
天板・底板側は角から約200mmの位置にそれぞれ取り付けてください。



背板止めが適切に取り付けられていないと
側板がふくらみ、商品のぐらつきや、
棚板の落下の原因となります。





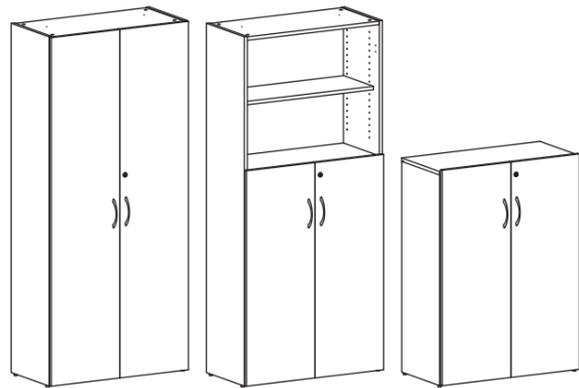
組立の目安
20分

可動棚シェルフ用 全面扉 / 共通扉 組立説明書

RFHF (G) D-NJ (WJ, DM)



組み立て方やお手入れに困ったら
アールエフヤマカワ お客様相談室



■シェルフ本体は別梱包です。
シェルフを組み上げてから扉を組み付けてください。



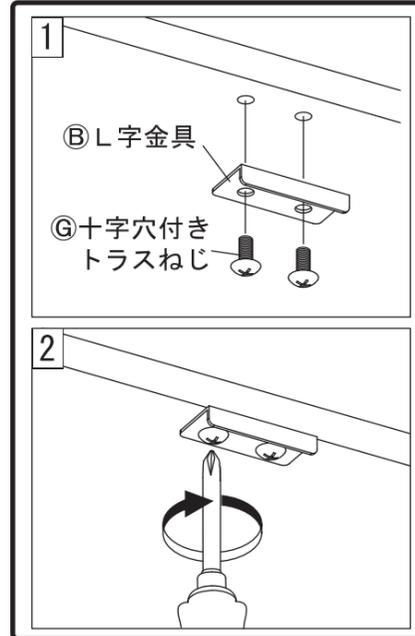
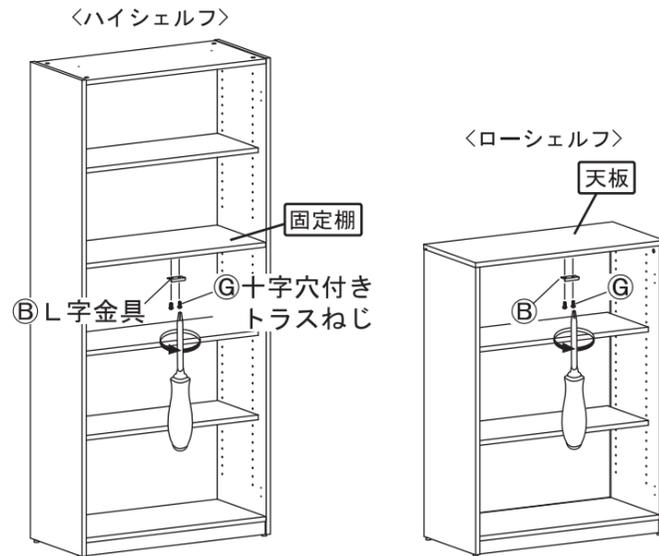
部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

■全面扉 (A) 左右扉板 × 各1 外側 左扉板 右扉板		(B) L字金具 × 1	(C) 丁番 共通扉 × 4 全面扉 × 6
■共通扉 外側 左扉板 右扉板		(D) 取手 × 2	
(E) 十字穴付き 皿タッピンねじ 共通扉 × 16 全面扉 × 24	(F) 十字穴付きトラス 座付きねじ × 4 (M4 × 22)	(G) 十字穴付き トラスねじ × 2 (M6 × 12)	(H) 鍵 × 1組
(D)取手に取付済		(F)十字穴付きトラス座付きねじが取付済	

1

③L字金具をシェルフに取り付けます。
ハイシェルフは固定棚、ローシェルフは天板に取り付けてください。
プラスドライバーを使って③十字穴付きトラスねじで組み付けてください。



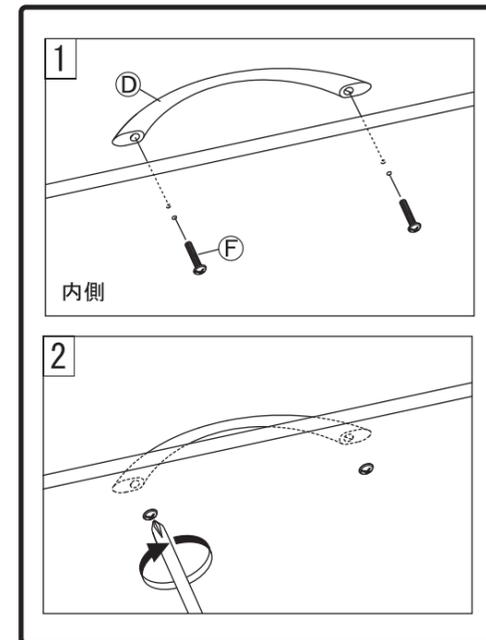
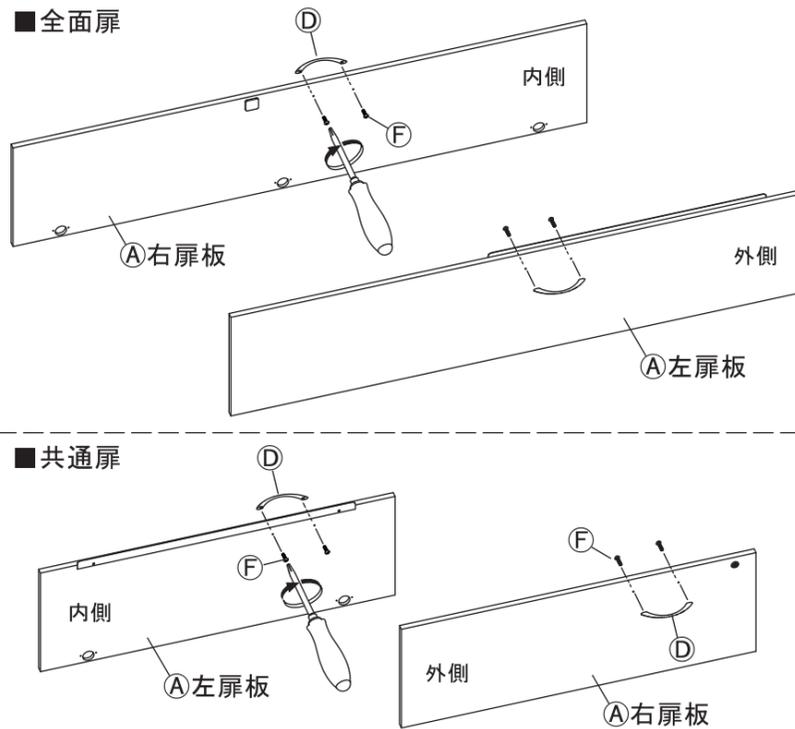
2

④取手に取り付け済みの⑤十字穴付きトラス座付きねじを取り外してください。



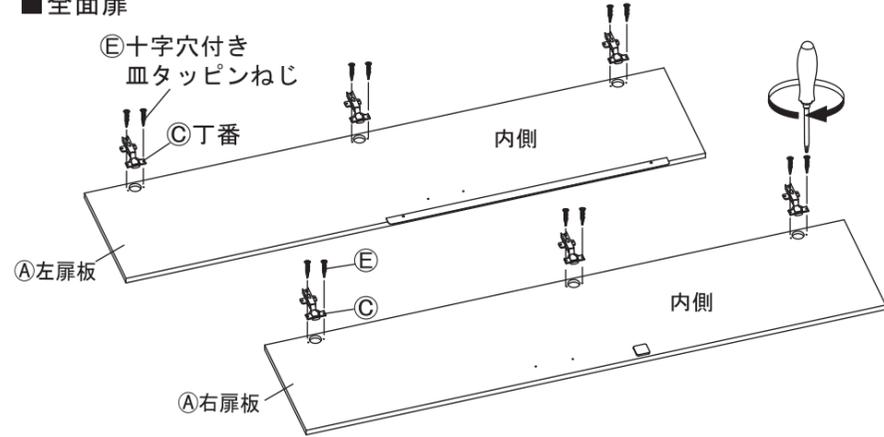
3

⑤左右扉板に、④取手を取り付けます。
プラスドライバーを使い、②で取り外した⑤十字穴付きトラス座付きねじで
⑤左右扉板の内側からしっかりと締め付けてください。

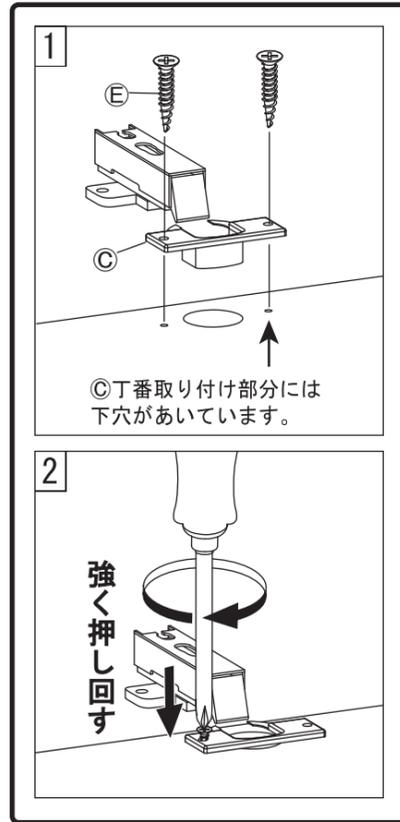
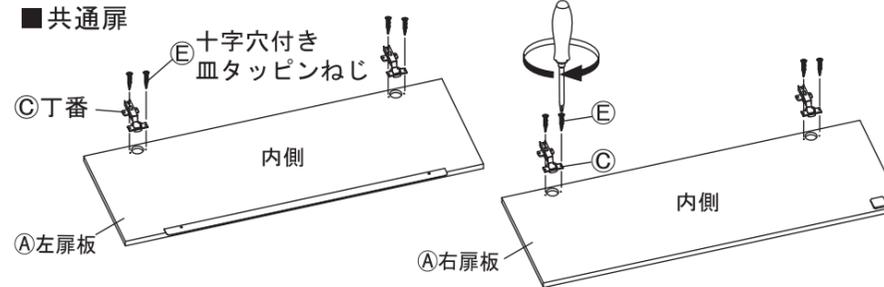


4 ④左右扉板に③丁番を組み付けます。プラスドライバーを使って、
⑤十字穴付き皿タッピンねじを強く押し込みながら回し入れてください。

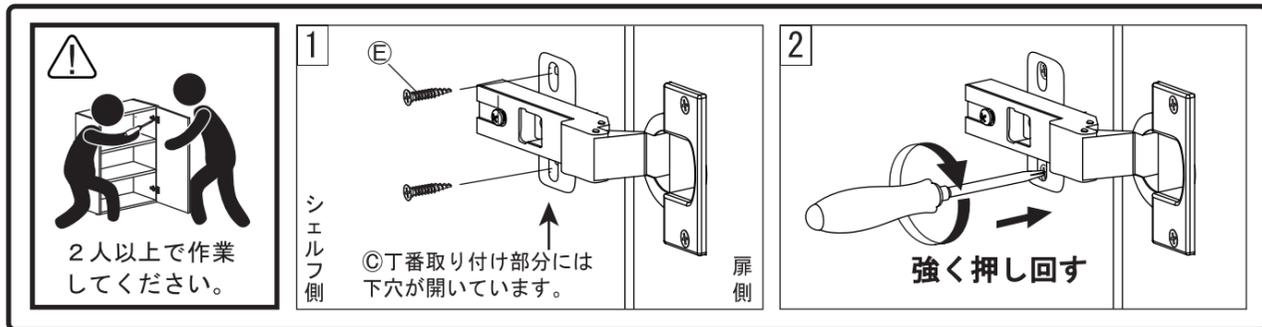
■全面扉



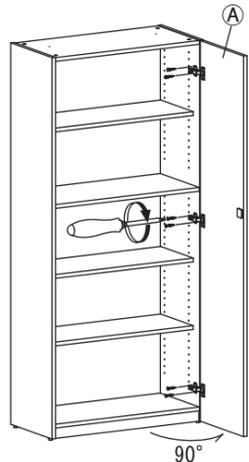
■共通扉



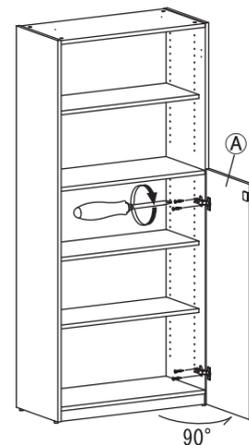
5 ④左右扉板をシェルフに取り付けます。必ず2人以上で組み立てを行ってください。
一人が④右扉板を持ち、シェルフの右側板の下穴に、③丁番の穴位置を合わせます。
もう一人がプラスドライバーを使って、⑤十字穴付き皿タッピンねじを強く押し込みながら回し入れてください。
同様にして、左側板に④左扉板も組み付けてください。
■<丁番の調整方法>を参考に、扉板が床と水平になるように調節してください。



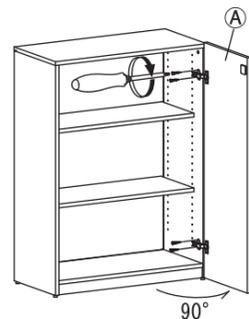
■全面扉



■共通扉



⚠ 注意
扉は90度以上は開きません。
無理な力を加えると、破損
しますのでご注意ください。

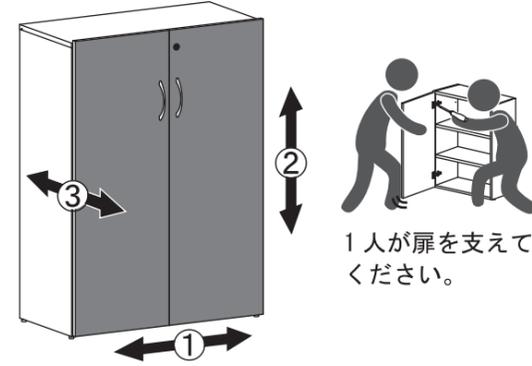


<丁番の調整方法>

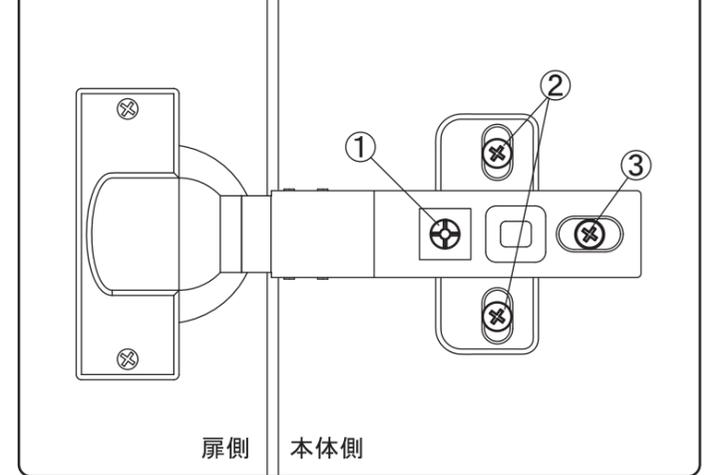
取り付けした扉板が天板と水平になるように丁番を調節します。
①~③のねじを緩めたり締め付けすることで微調整が可能です。
必ず2人以上で作業を行い、1人が扉を支えた状態で作業を行ってください。



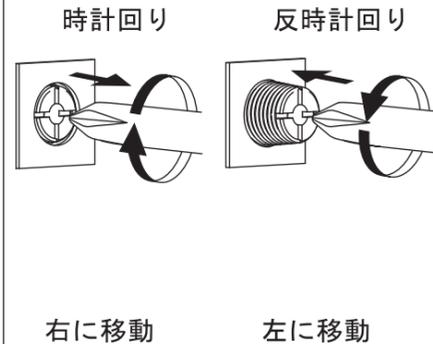
電動工具を使用しないでください。
また、回し過ぎに注意してください。



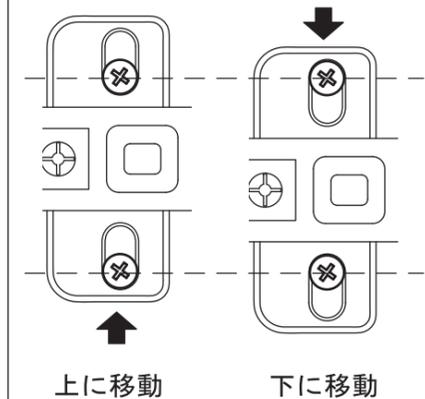
③丁番詳細図



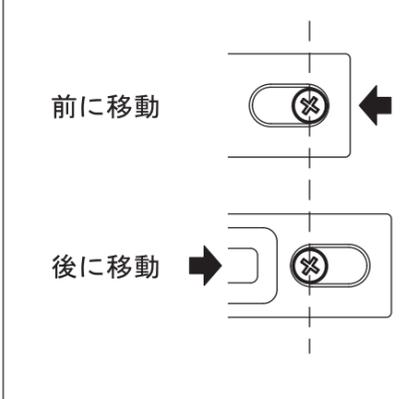
①左右調節
プラスドライバーで時計回りに
回すと右に、半時計回りに回す
と左に扉が動きます。



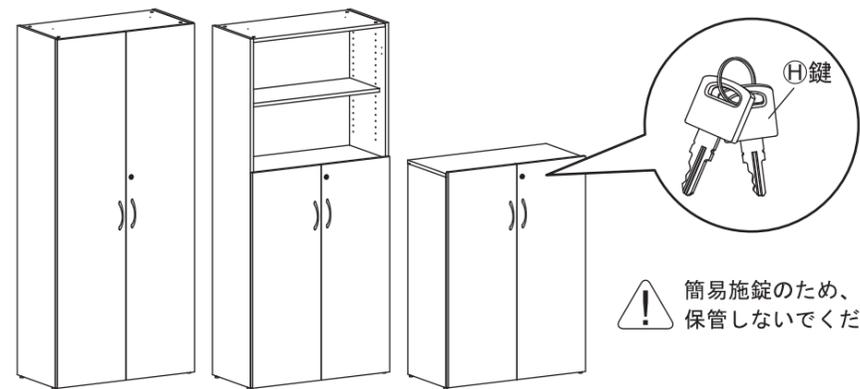
②上下調節
プラスドライバーでネジを緩め、
扉を上もしくは下に移動させます。
固定したい高さでネジを締め付け
直してください。



③前後調節
プラスドライバーでネジを緩め、
扉を前もしくは後に移動させます。
固定したい位置でネジを締め付け
直してください。



6 ④鍵で扉の施錠を確認してください。
開閉がうまくいかない場合は、別項<丁番の調整方法>を参考に扉を調整してください。



取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。破損の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたらししないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する可能性があります。
- 商品を移動させる際には、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する事があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲水をこぼした場合は放置せずすみやかに拭き取ってください。
- ▲扉は90度以上は開きません。無理に力を加えると破損しますので、ご注意ください。

お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。
- ◆シンナー、アルコール等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

組み立て方やお手入れに困ったら

アールエフヤマカワ お客様相談室



＜品質表示＞

外形寸法 (mm)	幅	奥行き (取手含む)	高さ
RFHFD-NJ (WJ, DM)	800	43	1126
RFHGD-NJ (WJ, DM)	800	43	1835

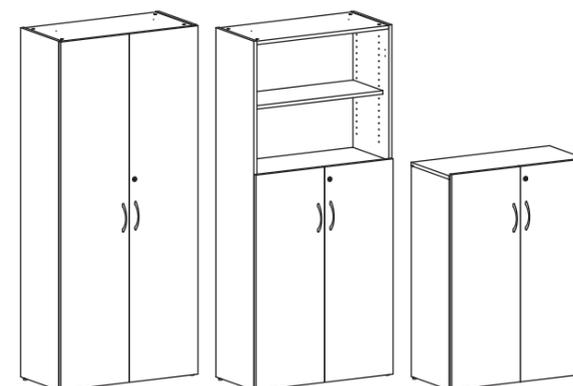
材質 合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂)

アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208

商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に永くお使い頂くために、お客様ご自身での商品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所と
お客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社
お客様相談室までお問い合わせください。



☑ チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、下記項目は定期的にご確認ください。

- 本体に破損や変色・変形は見当たらないか
…異常を発見した場合はお問い合わせください。
- 扉板に傾きはないか
…〈丁番の調整方法〉を参考にして、扉板が床と水平になるよう調節してください。
- 完成図との相違は見当たらないか
…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご氏名	
お電話番号	
FAX番号	

月曜日-金曜日(祝日を除く) AM9:00~PM5:00 アール・エフ・ヤマカワ株式会社 お客様相談室	☎0120-204-208 FAX 059-256-5333
申 込 番 号	
品 名	シェルフ全面扉 / 共通扉
商 品 番 号	
お 買 上 日	年 月 日
お 買 上 サ イ ト 名	